

株主のみなさまへ

…………… Vol.43

株主通信 第110期第2四半期

2016年1月1日～2016年6月30日



SHIMANO

表紙：北海道の西別川での釣り風景

SHIMANO



代表取締役社長 島野 容三

事業の経過および成果

当第2四半期連結累計期間におきましては、欧州では英国のEU離脱や相次ぐテロへの不安から景気先行きの不透明感が一層強まりました。米国では、雇用環境の改善ペースに鈍化がみられるものの、企業収益の足かせとなっていた原油安・ドル高が一服する中、企業マインドに改善の傾向がみられました。

国内におきましては、中国経済の失速等海外経済の減速に加え、円高進行の企業業績への影響が懸念されるなど不安材料が多い中、依然として景況感はまだら模様が続いています。

このような状況のもと、当社グループは、「人と自然のふれあいの中で、新しい価値を創造し、健康とよるこびに貢献する。」を使命に、健康志向や環境保全意識の高まりといった追い風の中、こころ躍る製品づくりを通じ、より豊かな自転車ライフ・フィッシングライフのご提案をしましりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は166,428百万円（前年同期比15.3%減）、営業利益は34,163百万円（前年同期比24.7%減）、経常利益は31,630百万円（前年同期比36.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は22,922百万円（前年同期比37.3%減）となりました。

自転車部品

欧州市場では、3月、4月の悪天候の影響を受け完成車の店頭販売に大きくブレーキがかかり、市場在庫は高めで推移しました。

北米市場では、店頭での完成車販売が前年同期に比べやや低調に終わりました。足許若干の改善は見られるものの依然として市場在庫は高めで推移しています。

中国市場では、高いレベルが続いた市場在庫は適正な水準へと戻りつつあるものの、昨年来のスポーツタイプ自転車の店頭販売不振は依然回復の兆しは見られません。他の有力新興国市場では、東南アジアのスポーツタイプ自転車の店頭販売は堅調を維持しているものの、南米においては景気減速や通貨安の影響を受け低調のまま終わりました。

日本市場では、昨年まで好調を維持してきたスポーツタイプ自転車の店頭販売に一服感が出ており、市場在庫はやや高めになっています。軽快車の店頭販売は昨年に引き続き低調な状況が続いています。

このような市況でしたが、第2四半期の売上は当初予定を達成することができました。

この結果、当セグメントの売上高は132,630百万円（前年同期比18.6%減）、営業利益は30,586百万円（前年同期比28.5%減）となりました。

釣具

国内市場では、年初から天候も安定し釣行機会が増えたことから市場は活気ある堅調な出足となりました。4月の熊本地震が釣場環境・消費動向に一時的な影響を及ぼしましたが、売上は前年同期を上回る結果となりました。

海外市場では、アジア市場は韓国や台湾の東アジア市場が牽引役となり堅調に推移しました。また、北米、欧州及び豪州市場では、第1四半期の遅れを取り戻すに至りませんでした。

この結果、当セグメントの売上高は33,601百万円（前年同期比0.6%増）、営業利益は3,659百万円（前年同期比37.2%増）となりました。

その他

当セグメントの売上高は196百万円（前年同期比0.1%減）、営業損失は82百万円（前年同期は営業損失70百万円）となりました。

中間配当のご報告

当社グループは、株主のみなさまに対する利益還元を経営上の主要課題ととらえており、安定的な配当の維持・継続とともに、業績の進展に応じた成果の配分を行うことを基本方針としております。

この基本方針に基づき、今回の中間配当金につきましては、前年同期と同様の1株当たり77円50銭（うち特別配当71円25銭）とさせていただきます。なお、当期の年間配当額についても、前期と同様の1株当たり155円を予定しております。

今後の見通し

通期の連結業績予想につきましては、市場の流通在庫の調整に時間を要することや円高定着による為替換算の影響を考慮し、下表のとおり変更いたします。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともなにとぞ変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成28年9月

平成28年12月期 通期連結業績予想数値の変更

	売上高 (単位：百万円)	営業利益 (単位：百万円)	経常利益 (単位：百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (単位：百万円)	1株当たり 当期純利益 (単位：円)
前回発表予想 (A)	350,000	80,000	74,500	53,360	575.60
今回修正予想 (B)	325,000	68,000	65,400	47,500	512.39
増減額 (B)-(A)	△ 25,000	△ 12,000	△ 9,100	△ 5,860	
増減率 (%)	△ 7.1	△ 15.0	△ 12.2	△ 11.0	
前期実績 (平成27年12月期)	378,645	85,053	101,110	76,190	821.87

チェコの首都プラハの東約400kmに位置するカルヴィナにある Shimano Czech Republic, s.r.o. (シマノチェコ)。
2001年にEU圏内で唯一のシマノの製造拠点として設立され15年を迎えました。

なぜカルヴィナが選ばれたか？

チェコは自転車の一大マーケットであるEUのセンターポジションであったことがその大きな理由です。現地の市場の要求にすばやく対応できる強みを構築できると考えたのです。中でもカルヴィナは産業地帯でもあり、当社工場設立に適していました。

内装ギアハブを中心とした生産拠点

シマノチェコは、2003年より内装ギアハブを生産し始めました。

近年、ますます内装ギアハブの需要が高まり、その組立て作業を中心にしながら、冷間鍛造、熱処理、切削の機能を備え、EU全体の要望に応えるコアファクトリーとして稼働しています。



内装ギアハブ

多段変速システムを後輪軸部(ハブ)に内蔵し、優れた耐久性や使いやすさが特長。とくに雨の多い北欧ではシマノ内装ギアハブは好評を博し、多くの人々に使用されています。



自転車を活かした街づくりに

ドイツやフランスなどヨーロッパ各国の都市で、自転車を活かした街づくりが広がっています。例えば、地域のコミュニティサイクルシステムとして有名なフランス、パリのヴェリブ(Velib)にも、シマノ内装ギアハブが使用されています。

ヴェリブ(パリのレンタサイクルシステム)



地域社会とともに、シマノチェコの社会活動

地域社会とのコミュニケーションを密にし、共存共栄を図ることは、当社の理想とする企業姿勢です。シマノチェコでは、2008年に地元の関係官庁へ寄付をしたのをきっかけに、企業市民として地道な活動を続けています。

■ 2008年～ 地元の関係官庁への寄付

地元の私設消防団、市警察などの関係官庁に対し、装備の充実や育成に役立ててもらおう、寄付を行っています。

■ 2009年 チェコ南部洪水被害の支援

■ 2011年 オープンデイの開催



地元の近隣企業とともに、地域の方に会社を理解していただくために開放する「オープンデイ2011」を開催しました。

■ 2012年 献血センターへの寄付

■ 2012年 アニマルセラピーへの支援



自閉症や運動障がいのある児童のために働けるよう、馬に対して特別なトレーニングを行うための寄付を行いました。

■ 2012年 養護学校への支援

■ 2012年 ドッグシェルターへの支援

■ 2014年 高齢者の自転車旅行を支援

■ 2014年、2015年 子供たちへの自転車交通安全教育を支援



子供たちが安全な自転車の乗り方を理解し、交通規則や応急処置を学ぶことを目的とした運輸省安全課主催のイベントを支援。

■ 2015年 自転車文化を高める活動をサポート

■ 2015年 地元の学校への寄付

■ 2015年 クリスマスイベントへの協力



SYSTEM SUPREMACY (至高のシステム) ——DURA-ACE R9100シリーズ登場

DURA-ACE は、シマノが最高のテクノロジーへ走り続ける情熱が結実したロードレース用コンポーネントです。一つ一つすべてのコンポーネントに最新のテクノロジーと改善を投入。そしてすべてのコンポーネントが一つのものとして機能するように設計、比類なきパフォーマンスを発揮するシステムとして相互に強化されています。真に優れ、すべてにおいて最高にバランスのとれたトータルシステム、DURA-ACE R9100シリーズ。究極のSUPREMACY (至高) を実現している製品として誕生しました。



DURA-ACEの小史

1973年 初代DURA-ACE

シマノがロードレースの歴史へと踏み出した第一歩の製品。ロードレースの歴史が深いヨーロッパの自転車市場に本格的に参入。この年のツール・ド・フランスにプロツアーチームが搭載した。



1980年 7300シリーズ

最初に空気抵抗の低減をコンセプトとして開発された製品。その先進的な発想は、その後の自転車業界全体に大きな影響を与えた。



1990年 7400シリーズ

1984年に世界初のインデックスシステム（ギアの位置決め機構）を採用して世界のロードレースの常識を覆した7400シリーズ。1990年に変速レバーをブレーキレバーに一体化させたデュアルコントロールレバーを追加してさらなる進化を遂げ、今日のすべてのロードバイクの標準となった。



1997年 7700シリーズ

ストレスフリーをコンセプトとして誕生した7700シリーズ。ライダーのパフォーマンス向上のために細部に至るまで改良を加えた。この時に培われた軽量・高剛性技術はいまなお受け継がれている。



企画者のことば

R9100シリーズの狙いについて

コンポーネントの徹底した効率化を図って、ライダーのパワーを可能な限り自転車の推進力に変えようとしたのが前モデル9000シリーズの狙いでした。

今回のR9100シリーズではコンポーネントの効率化を図りつつも、ライダーのペダリングパワーの最適化を図ることによって、自転車を走らせる推進力のさらなる向上を狙いました。

また、深みのあるブラック仕上げと直線的な造形美は、これからのロードバイクデザインを示唆したものになっています。

2009年 7900シリーズ

7900シリーズで採用された電動変速システムはそれまでのロードレースを一変させた。電動化によって変速に関わるストレスからライダーを解放させたという事実は、ほとんどすべてのプロレーサーが電動変速システムを採用していることで証明している。まさにロードバイクにおける新たなベンチマークの登場と言える。



Di2 (Digital Integrated Intelligence)
電動変速システム

Outdoor Friedrichshafen 2016への出展

シマノは、ドイツのフリードリヒスハーフェン・メッセで毎年7月に開催されるアウトドア用品を中心とした国際展示会であるOutdoor Friedrichshafen 2016に今年も出展しました。

アウトドアは世界中で人気が高まっている分野であり、毎年開催されるこの展示会には、アウトドア関連をはじめとした世界中の様々な業界の関係者が集まり、バックパックや服、シューズ、キャンプグッズなど幅広い範囲の商品の商談や展示がなされるのが特徴です。

今年は2016年7月13日から16日にかけて開催され、960展示ブース（2015年は940展示ブース）に21,507人（2015年は21,494人）が訪れ、毎年訪問者が増えています。

シマノは、E-Bike（電動アシスト自転車）、自転車ソフトグッズ、釣りソフトグッズとロウイング（ボート競技用）シューズを展示したほか、ブースのミーティングルームにおいてシマノのソフトグッズ製品を交えたプレゼンテーションを行いました。

自転車、釣り業界をはじめとした様々なアウトドア関係の人々へシマノのソフトグッズを発信し、この出展を契機として自転車文化、釣り文化をさらに広げていきたいと思っています。



この感度、勝負あり。 ——さらなる滑らかさと感動を実現、NEW 炎月

鯛ラバ専用機としてマイクロモジュールギアを搭載したリール『炎月100PG/101PG』及び狙い澄まして掛けて獲るための「掛け調子」が加わったロッド『炎月SS(掛け調子)』を新発売。さらなる滑らかさと感度がアグレッシブな鯛ラバゲームを演出します。

マイクロモジュールギア

歯を限界まで精緻化し、シルキーな噛み合わせと動力伝達を実現。ノイズレスな巻きが繊細なアタリまで捉えます。



ENGETSU

炎月100PG/101PG

滑らかさが感動になる。

マイクロモジュールギア搭載の炎月は、剛性の高いHAGANEボディに感度を備えたハイスベックモデル。ノイズを大幅に低減、安定した「等速巻き」を実現すると同時に真鯛の鼓動さえも逃がさず伝達します。



炎月SS(掛け調子)

逃がさず掛ける! 炎月SSモデルが攻撃的に進化。

新登場の「掛け調子」モデルは、よりアグレッシブで、鯛ラバゲームを見据えた攻めの設計思想。着底やアタリを克明に感知し、ダイレクトに伝達。掛け調子のロッドの弱点であったアタリハジキやバラシをも解消し、まさに「釣れる鯛ラバロッド」が登場しました。



インストラクターのこぼれ

炎月100PG/101PG

鯛ラバの絶対条件である「等速巻き」のしやすさは、これまでの炎月も高いレベルにありましたが、このリールはさらにその上に行く滑らかさです。感度も従来のリールとは比べられないほどすごい。マイクロモジュールギアが密に噛み合い、HAGANEボディの剛性でパワーを逃がさないため、水中の情報を余さず伝達してくれます。

炎月SS(掛け調子)

このロッドは「掛け調子」のロッドではありませんが、いわば「乗せ掛け調子」というべき調子です。繊細で感度抜群のティップと強いバットを併せ持ち、アングラーの心を高揚させる、攻撃的な楽しさがあるロッドでありながら、掛け調子のデメリットを克服した「釣れるロッド」に仕上がっています。



おとな釣り倶楽部

シマノでは、2015年10月に「おとな釣り倶楽部」の啓蒙活動をスタートさせました。

50代、60代の時間的余裕のできてきた方々を対象に、生涯の趣味として、釣りを中心とした余暇の過ごし方を提案し、人生をより豊かにするお手伝いをいたします。

これまでに釣りの面白さを体験したことのない方はもちろん、かつて釣りをしたことはあるが、現在は竿を置いてしまった方、また、釣りはしているが、もっと別の釣種に挑戦してみたいという方を応援する活動です。

日本各地を訪ね、アウトドアでより深く自然を感じながら、歴史や文化と触れ合い、また時には食をテーマに扱い、上質な時間を満喫するための「釣り」を提案しています。スポーツ新聞とのコラボ企画で実施している体験会では、募集告知から1日程度で定員に達するという人気企画となっています。

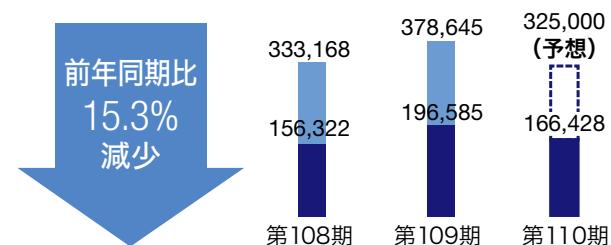
<おとな釣り倶楽部特設サイト開設>

特設サイトを開設し、「おとな釣り倶楽部」にまつわる様々な情報を発信しています。各番組の紹介や体験会をブログや動画で見ることができ、著名人のスペシャルトークも掲載しています。

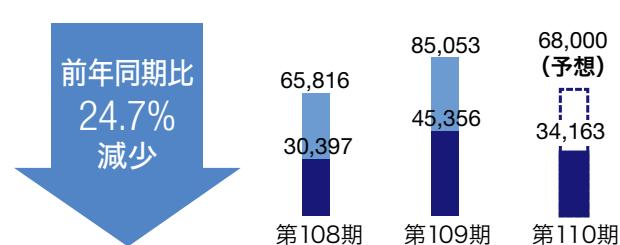
<http://otona-fishing.com/>



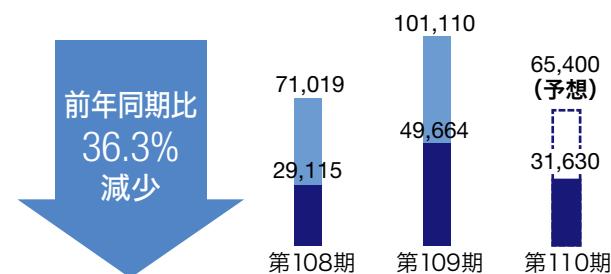
連結売上高 (単位: 百万円) ■ 第2四半期 ■ 通期



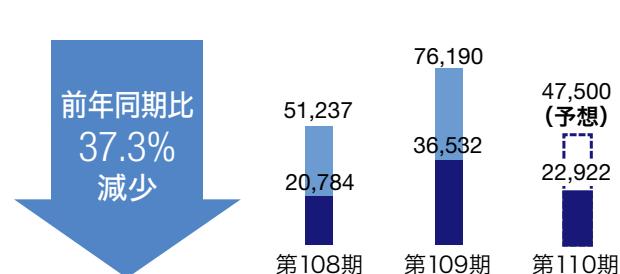
連結営業利益 (単位: 百万円) ■ 第2四半期 ■ 通期



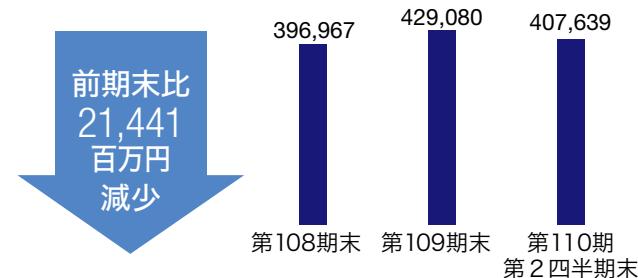
連結経常利益 (単位: 百万円) ■ 第2四半期 ■ 通期



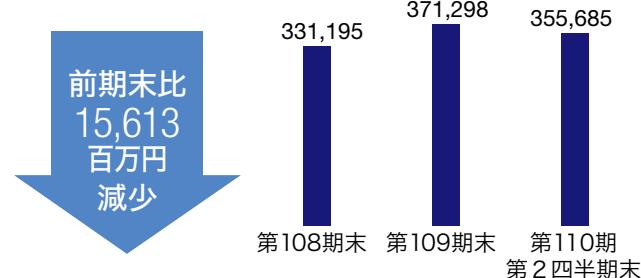
親会社株主に帰属する当期純利益 (単位: 百万円) ■ 第2四半期 ■ 通期



連結総資産 (単位: 百万円)



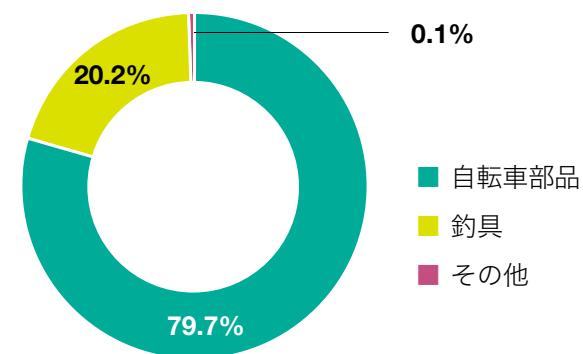
連結純資産 (単位: 百万円)



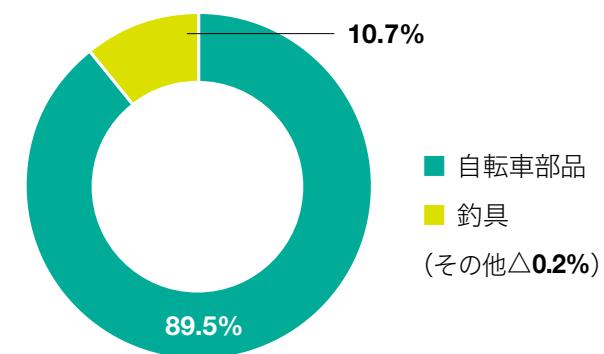
■ セグメント別の売上高と営業損益の状況

第110期第2四半期	売上高 (単位: 百万円)	増減率 (前年同期比)	営業損益 (単位: 百万円)	増減率 (前年同期比)
自転車部品	132,630	△ 18.6%	30,586	△ 28.5%
釣具	33,601	0.6%	3,659	37.2%
その他	196	△ 0.1%	△ 82	—%

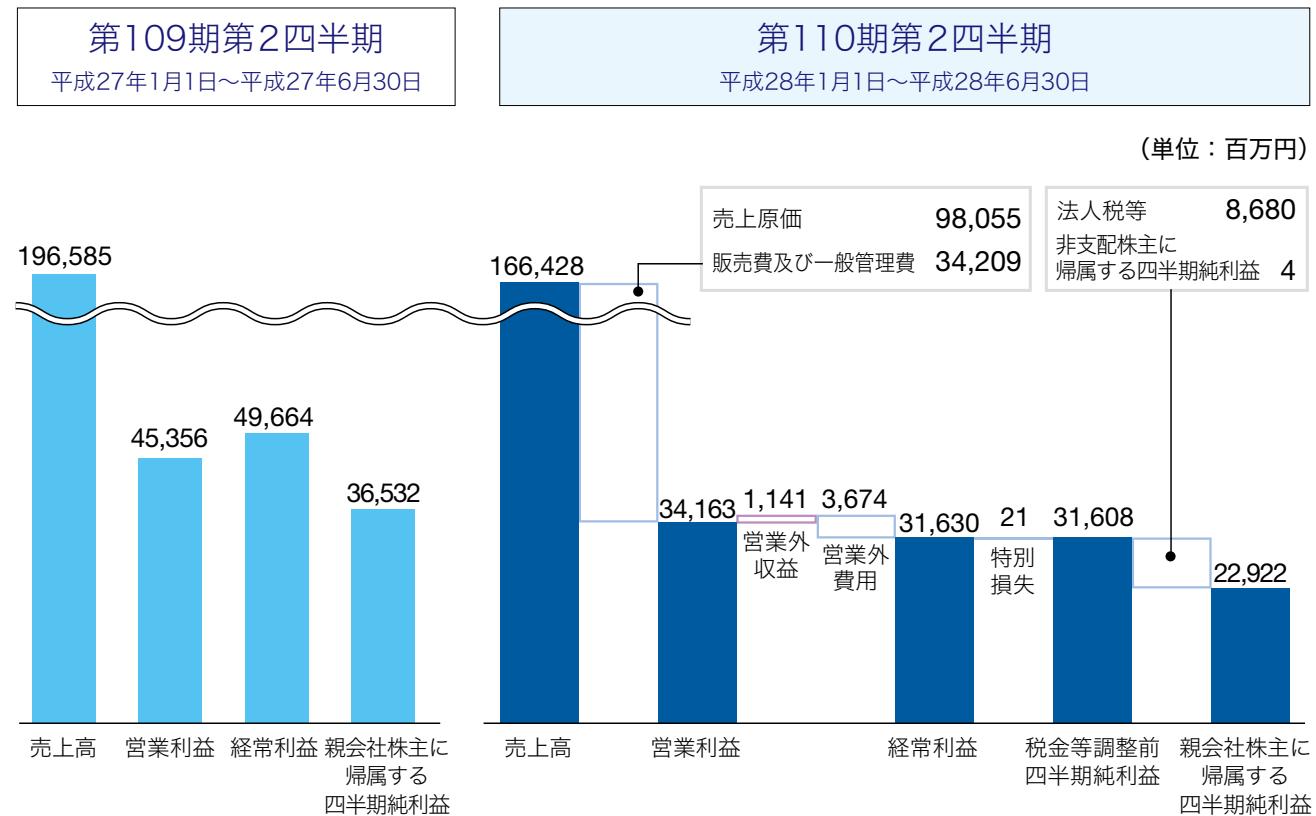
セグメント別の売上高比率(第110期第2四半期)



セグメント別の営業利益比率(第110期第2四半期)



■ 連結損益計算書（要約）



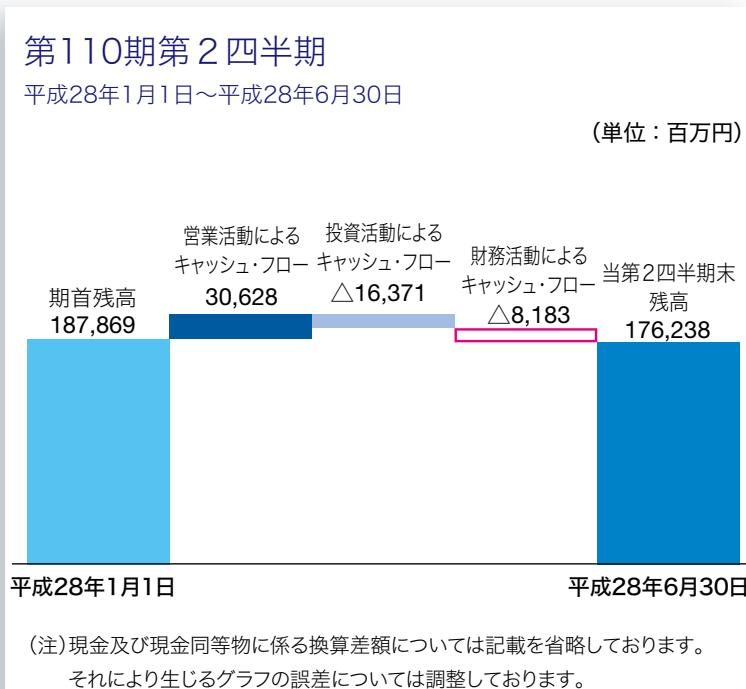
第110期予想(連結)

	業績予想		セグメント別売上高予想
売上高	3,250 億円 前期比 14.2%減	自転車部品	2,600 億円 前期比 17.2%減
経常利益	654 億円 前期比 35.3%減	釣具	646 億円 前期比 0.6%増
親会社株主に 帰属する当期純利益	475 億円 前期比 37.7%減	その他	4 億円 前期比 2.5%増

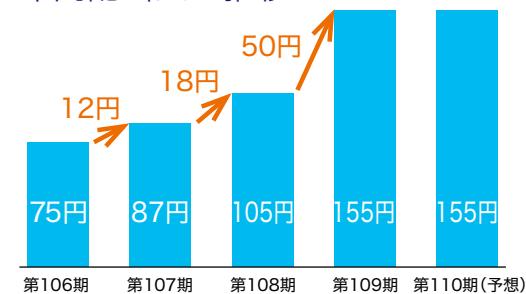
■ 連結貸借対照表（要約）



■ 連結キャッシュ・フロー計算書（要約）



年間配当金の推移

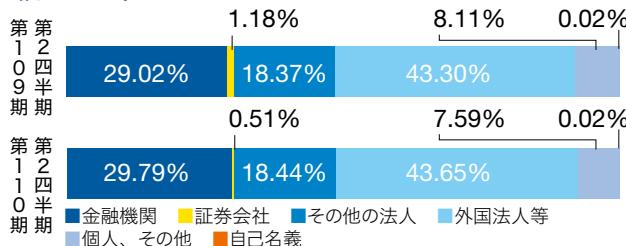


第110期の第2四半期配当金は、前年同期と同様の1株当たり77円50銭（うち特別配当71円25銭）とし、年間配当予想額を前期と同様の1株当たり155円とする予定です。

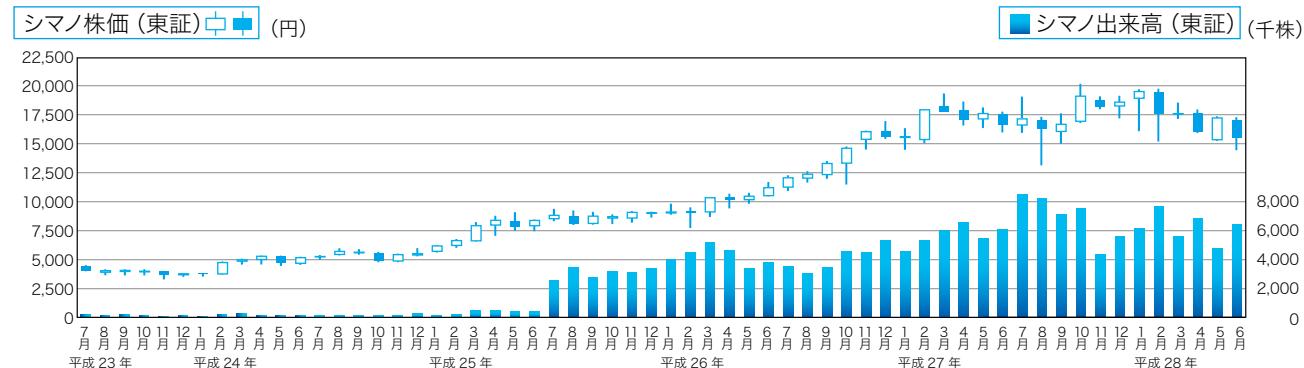
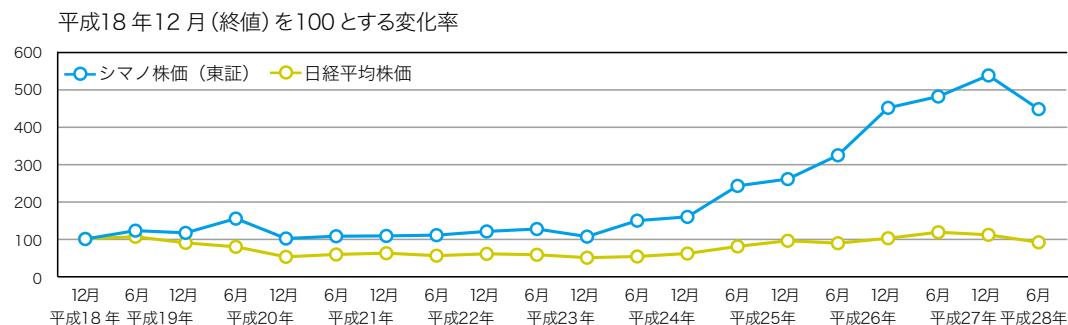
今後も、株主のみなさまに対する利益還元を経営上の主要課題ととらえており、安定的な配当の維持・継続とともに、業績の進展に応じた成果の配分を目指してまいります。

- 発行可能株式総数 262,400,000株
- 発行済株式総数 92,720,000株
- 株主数 6,822名
- 単元株式数 100株

構成比率



株価チャート



※平成25年7月16日に大阪証券取引所が東京証券取引所と合併したことに伴い、同年7月以降の売買高が増加しています。

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
興産株式会社	7,640	8.24
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,537	4.89
太陽工業株式会社	4,040	4.36
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,602	3.89
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	3,184	3.43
株式会社スリーエス	2,171	2.34
日本生命保険相互会社	2,098	2.26
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,066	2.23
CBNY-CHARLES SCHWAB FBO CUSTOMER	1,876	2.02
株式会社りそな銀行	1,711	1.85

(注)持株比率は自己株式(16,765株)を控除して計算しております。

社名 株式会社シマノ
 英文社名 SHIMANO INC.
 創業年月 大正10年(1921年)2月
 設立年月 昭和15年(1940年)1月
 資本金 35,613百万円
 事業内容 自転車部品、釣具、冷間鍛造品およびロウイング関連用品等の製造販売
 本社 〒590-8577
 大阪府堺市堺区老松町3丁77番地
 U R L www.shimano.com

役員

代表取締役社長	島野 容三	取締役	樽谷 潔
代表取締役専務取締役	角谷 景司	取締役	人見 康弘
専務取締役	和田 伸司	取締役	チア チン セン
常務取締役	湯浅 哲	取締役	松井 浩
常務取締役	平田 義弘	取締役	大津 智弘
常務取締役	島野 泰三	社外取締役	一條 和生
常務取締役	津崎 祥博	常勤監査役	島津 孝一
常務取締役	豊嶋 敬	常勤監査役	勝岡 秀夫
		社外監査役	松本 五平
		社外監査役	野末 佳奈子

株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
 定時株主総会 3月下旬に開催いたします。
 基準日 期末配当金 毎年12月31日
 中間配当金 毎年6月30日
 単元株式数 100株
 公告方法 電子公告
 当社のホームページに掲載いたします。
 (http://www.shimano.co.jp/content/corporate/japanese/index/IRinfo/electronic.html)
 ただし、やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
 株主名簿管理人 事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 電話照会先 ☎0120-782-031
 ホームページURL http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
 証券コード 7309